



波佐見 1

JANUARY
2002 No.467

「活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見」をめざして



元旦、午前0時を境に多くの人たちが除夜の鐘を突きに集まった（東前寺にて）

新年の祈りをこめて除夜の鐘

目次	新年のごあいさつ.....2～3	病気一口メモ.....13
	おめでとう新成人.....4～5	暮らしの情報.....14～15
	平成遣欧少年使節団体験レポート...6～7	社協だより.....16～17
	申告受付が始まります！.....8～9	インフォメーション.....18
	みんなの広場.....10～11	窓.....19
	スポーツ.....12	暮らしのカレンダー.....20

迎春 新年を迎えて



波佐見町長
一瀬政太

新年明けましておめでとう
ございます。

町民の皆様には、ご健勝で
新春をお迎えのことと心から
お慶び申し上げます。

新年を迎えるに当たり、私
は改めて皆様からお寄せいた
だいている期待と責任を痛感
しております。

私は、町長就任以来「開か
れた町政」のもと勇氣・誠実・
実行を基本として町政を推進
してまいりましたが、町長と
して任期4年目に当たり、町
民皆様の更なる福祉の向上と
生活の安定のために行政各般
にわたる施策の充実のため気
持ちは新たにしております。

昨年は、21世紀の新しい幕
開けに経済活動の活性化と景
気の回復に大きな期待を寄せ
た年でありましたが、社会や
経済構造の急激で、しかも大

きな変革は一層厳しさを増し、
私たちの生活にも深刻な影響
を及ぼす結果となりました。

本町の基幹産業である陶磁
器業界は、バブル崩壊後の長
期にわたる景気の悪化とそれ
に伴う消費の減退、グローバ
ル市場化の大競争に直面して
引き続き厳しい状況にありま
す。陶磁器産業の活性化は、
本町にとりまして最重要課題
でありますので、波佐見焼の
産地としての振興を図るべく、
引き続き関係団体と更に連携
を強めながら施策を講じてま
いります。

なお、陶磁器業界において
は、長年「生産と卸の町」の
産業形態を守り続けてきまし
たが、最近は流通形態の多様
化や消費者動向が大きく変化
してまいりました。

このことから、消費者の皆
さんに直接波佐見に来て買っ
ていただくための店舗づくり
も進みつつありますし、工業
組合においては、事務所を「観
光交流センター（仮称）」とし
て改修し観光情報の受発信基
地としての機能を備えた施設
整備を計画されておりますの
で、陶磁器を中心として農業
関係団体との連携、国指定史
跡肥前波佐見陶磁器窯跡を整
備して観光資源としての活用

や各種イベントや棚田等の自
然景観を活かした誘客を図る
ため、観光元年と位置付けて
交流人口の拡大に努めます。

農業関係においては、米の
生産調整目標面積が昨年同様
170 ㌖を超える割り当て
が計画されております。この
ため排水不良田の改良（暗渠
工事）を行って転作の推進を
図り、転作作目である麦・大
豆の作付奨励と生産の向上を
図ります。

狂牛病の発生は、畜産農家
にとりまして価格の暴落、風
評被害による著しい消費の減
退は予想以上に大きく、経営
を圧迫して深刻な状況にあり
ますので、この状態を一日も
早く回復するため、県及び関
係団体と連携をとりながら対
策を講じてまいります。

地方分権、行政改革の推進
によつて国、地方の関係が見
直され、国の関与の縮小によ
つて各地方自治体が自らの考
えと責任、負担によつて行政
を行う地方の時代となりまし
た。

しかし、国・地方を問わず
財政の悪化と少子高齢化の進
行は行政基盤が脆弱になり、
行政サービスの低下が懸念さ
れております。このことから
地方の時代を迎えて地方自治

体が自主自立のもとに、行政
基盤の強化を図り、住民サー
ビスの維持向上を図るため市
町村合併が必要となつてまい
りました。

本町においても、昨年10月
から12月にかけて市町村合併
に関する地区説明会を開催し
ましたが、住民の皆様から多
くの貴重な意見、提言をいた
だきましたので、今後市町村
合併問題に取り組み上に生か
していきたいと思います。

一方、行政面においては、
財政の健全化をはじめ、福祉
の充実、教育施設の整備、生
活環境や道路の整備など緊急
かつ重要な課題が山積してお
りますので、行政改革の推進
を図りながら「活力と潤いに
みちた陶磁と緑のまち・波佐
見」のまちづくりに積極的に
取り組んでまいります。

年頭に当たり、町民の皆様
にとつて希望に満ちた明るい
年でありませう心からお祈
り申し上げます。新年のごあいさ
つといたします。





波佐見町議会議長
田中亮吉

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

輝かしい新年を健やかに迎えにいられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、期待と希望に胸膨らませ迎えた21世紀の幕開けでありましたが、世界の人々を裏切るような大きな事件が相次ぎ、悪夢のような一年でした。

そういう中で、皇孫殿下敬宮愛子様のご誕生は私たち国民にとつてこの上もない喜びでありました。

また、波佐見高校野球部の5年ぶり2度目の甲子園出場も、波佐見町民にとつてもっとも明るいニュースでありました。

昨年11月に開催された秋の収穫祭・炎まつりは、窯業と農業が一体となった一大

イベントであり、お宮日行事として定着出来るような新たな取り組みが期待されております。

バブル崩壊後の不況の波は依然としてとどまるところを知らず、本町の窯業界はかつて経験したことのない厳しい時代に突入しています。企業の閉鎖や倒産、失業者の増大等本町にとつても由々しき問題が山積しております。

本町議会としても行政と一体となり、この苦境を乗り越えるため、国、県に対しあらゆる手段を講じているところであります。

また、地方分権市町村合併問題については、町長部局による地区説明会も終わり、町民の皆様方にもいくらかのご理解を得られたのではないかと思います。

本議会としても、今後更に町民の方々の意見を尊重し、合併推進に努力して行かなければならないと思っております。

町民の皆様のご協力を切にお願ひ申し上げます。

最後に、皆様のご健勝ご多幸と本町の発展を祈念し、年頭のごあいさつといたします。



長崎県知事
金子原二郎

新年明けましておめでとうございます。県民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

感動と期待のうちに幕を開けた21世紀も2年目となりました。時代は大きな変革期を迎え、私たちの暮らしを取り巻く環境も大きく変わろうとしています。

そうした中、国と地方の関係も見直され、地域に住む人々が、自らの考えと責任で、ふるさとのあり方を決定する「地方の時代」がやってまいりました。

県では、このような時代にふさわしい長崎県を目指すため、これから10年間の県政をどのように進めていくかの指針として「長崎県長期総合計画」をつくり、その実現に向

けた具体的な取り組みをはじめたところです。

このため私は、県民の皆さまとあらゆる情報を共有することが重要と考え、情報公開に努めてまいりました。これからも、県政の実情を積極的にお知らせしてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、「地方の時代」の担い手となる市町村の行財政の体質をさらにしっかりとしたものとするためには、市町村合併を進めることが必要です。これまでに、下五島、上五島、壱岐、対馬の4つの地域で法定合併協議会が発足し、本土の5つの地域でも任意の協議会が設けられるなど、合併の気運は盛り上がりつつあります。これからも、さらに力強く応援してまいりたいと存じます。

県民の皆さまの知恵と力をお借りしながら、困難な時代を乗り切り「誇りと愛着の持てるふるさとづくり」に邁進してまいります。

本年が、県民皆さまにとつて希望溢れる素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

おめでとう新成人



も新たに! 晴れて大人の仲間入り



▲松田久美子さん (宿郷)

成年の主張



▲山口昌弘さん (小樽郷)



▲お礼の言葉を述べる楠田こずえさん(湯無田郷)



▲婦人会から記念品の贈呈



▲町より成年の書の贈呈

新春の1月3日、成人式が総合文化会館で行われ、265人(男性136人・女性129人)の新成人が誕生しました。このうち本町の成人式に参加したのは212人。それぞれの想いで参加した若者たちに、一瀬町長から成年の書が授与され、また婦人会からは記念品が贈られました。成人者を代表して、小樽郷の山口昌弘さんと宿郷の松田久美子さんが、社会人としての決意も新たに成年の主張を行いました。

また、最後には、湯無田郷の楠田こずえさんが祝福に駆けつけてくれたみなさんに対し、お礼の言葉を述べました。式典終了後、久しぶりに出会う仲間たちとの会話や記念撮影などで、会場は終始和やかな雰囲気になっていました。



夢・希望、決意 265 名が、

「自立心を持って」

成人式を迎えるにあたって、
今までの学生生活や私生活の
ことを思い出します。

今までは、学生だからまだ遊
べるという感情が大きく出て
いました。しかし、二十歳に近
づくにつれて、甘えた心をなく



田崎博文さん
(長野郷)

していこうという思いも出て
きました。

これからは、忙しい社会の中
で、職場でも私生活の面でも自
立心を持ち、自分の意志をしつ
かり持つてこれからの自分を
少しづつ時間をかけて直して
いこうと思います。

そして、今までお世話になっ
た両親に、今後迷惑をかけない
よう自立心を高め、社会にもす
ぐに慣れるよう日々努力し、立
派な社会人になりたいと思っ
ます。

はたちの誓い



高木聡子さん
(金屋郷)

「これから」

成人式を迎えて、やっと大人
の仲間入りができることを嬉
しく思うと同時に、大人として
これから自分の行動に責任を
持たなければいけないという
ことを重く受けとめています。

これまで両親を始め、色々な
方々から見守られ支えられて

きました。しかし大人の一人と
なった今、今度は私が両親を、
そして周りの人々を支えてい
こうと思います。

今はまだ大人としては未熟
ですが、これから様々なことを
経験し学び、たとえ目の前に困
難なことがあっても一つずつ
乗り越え、少しずつ立派な大人
になれたらと思います。

大人になった今も、そしてこ
れからも自分の目標や夢を持
つて新たな未来へ進んでい
こうと思います。

～遙かなる国 イタリア～

平成遣欧少年使節団体験レポート

12月号において、天正遣欧少年使節の足跡をたどり、友好親善の旅を終えて帰ってきた波佐見中学校3年、中尾桂子さん（湯無田郷）の体験レポートを紹介しました。

今月号では、同じ平成遣欧少年使節団のメンバーとして本町から参加した波佐見中学校3年、岡村俊太郎君（志折郷）のレポートを紹介します。



『平成遣欧少年使節団として』



波佐見中学校3年
岡村 俊太郎（志折郷）

僕たちは、平成遣欧少年使節団として約10日間を日本から遠く離れたイタリアで過ごしました。

僕にとって初めての海外旅行ということで、不安や心配事もいくつかありました。しかし、海外、しかも憧れのヨーロッパに行けるということへの好奇心と喜びももちろんありました。

出発日が近くなってくる、友達や親戚、それに近所の方々に「気を付けて行ってね。」と暖かい言葉を掛けてもらったり、町の役場で激励会まで開いてもらったりしました。僕たちには色々な人の期待がかかっているんだと感じ、現地のことを色々学習して無事に帰ってこなければと思ったのがその時の心境でした。

さて、僕が初めての海外旅行で学んだこと、イタリアと

いう日本とは違う文化の中で学んだこと、どちらも沢山あります。

まず、初めての海外旅行という面から学んだことは、自分の健康や安全などは常に注意すること、いつも緊張感を持つことで事故、けが、忘れ物などを防ぐということなどです。



どちらも日常生活でも注意しなければなりません。知らない所、特に海外に行った時などは、それ以上に気を付けないといけないということも学んだことの一つです。

こういうことは、将来、また海外に行く機会ができた時にも役に立つと思います。

次に、イタリアという日本とは違う文化の中で学んだことについてです。

まず最初に、交流会やイタ

リアでの生活で改めて理解できたことがあります。それは、英語は世界共通語ということ。これはアメリカやイギリスなどの公用語が英語である国よりも、イタリアなどの公用語が英語でない国に行く方が理解できると思います。どうということかという、イタリアならイタリア語、フランスならフランス語などというふうにしてその国の言葉を話すのが普通ですが、僕たちが行ったホテル、レストランは当たり前のこと、お店や路上に立っている小さな露店まで全て英語でした。ほんの小さな露店でさえも、商売繁盛のためとは思いますが、英語が通じるということがまさに世界共通語なんだと感じました。



長崎県からのお知らせ

産業廃棄物を焼却処理しておられる事業者のみなさまへ!

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正され、平成14年12月1日から適用されます。主な改正点は次のとおりで、違反者は罰則の対象となりますのでご注意ください。

産業廃棄物を焼却処理する焼却設備の構造基準がさらに強化され、①～④が追加されます。これは、みなさまが「自ら処理を行う場合」や「処理能力が1時間当たり200kg未満又は火格子面積が2㎡未満の小規模な施設」にも適用されますので注意が必要です。

- ① 燃焼ガスの温度が800℃以上の状態で産業廃棄物を焼却できる構造であること。
- ② 外気と遮断された状態で、定量ずつ産業廃棄物を燃焼室へ投入できる構造であること。
- ③ 燃焼ガスの温度を測定するための装置が設けられていること。
- ④ 燃焼ガスの温度を保つために必要な助燃装置が設けられていること。

※詳しくは、県央保健所(☎0957(26)3304)又は長崎県廃棄物・リサイクル対策課(☎095(821)4499)まで。

町教育委員会からのお知らせ 教育相談室の開設について

児童生徒をとりまく環境が大変厳しくなってきました。

児童生徒に代わって相談したいことがありましたら、相談室を設けておりますので、教育委員会受付へお気軽にご相談ください。(☎85-2034)

法務局からのお知らせ

「子どもの人権特設相談所開設」

「子どもの人権問題(いじめ等)」の相談に応じるため、下記のとおり相談所を開きます。(相談は無料で、秘密は固く守られます)

1. 日時 平成14年1月26日(土)
午前10時～午後4時
2. 場所 波佐見町総合文化会館
※相談は人権擁護委員が担当します。

【問い合わせ先】

長崎地方法務局大村支局
☎0957(52)2547

そしてフィレンツェで行った現地の中学生との交流会でも会話は英語でした。フィレンツェの中学生は驚くほど英語がうまく、少なくとも僕の英語とは比べものにならないほどでした。交流会には3人の中学生が来てくれたのですが、その中でもセバステイアーノという13



歳の男の子は特に上手でした。彼のお母さんが英語の先生をしているようで、そのせいもあると思いますが、たぶん日本とは違い小学校ぐらいから英語の練習をしてきたんだと思います。そういうことから考えると、今世の中で日本の英語教育が遅れていると言われているのが分かりました。僕も小さい時から英語の読み書きや、文法の練習をしていればもっと多くのことを話せたのにと思っただけです。

さて、次にイタリアで学んだことは、キリスト教についてです。イタリアはキリスト教のカトリックの総本山で知られる国で、もちろん僕たちも多くの教会を見て回りました。今回行った教会は、

全て世界的に有名な絵画があったり、すばらしい彫刻があったり、あるいは優れた建築技術を用いて建てられた所など様々でしたが、どれも圧倒させられるようなものばかりだったことは間違いありません。そのような事柄の中で、僕が一番すごいなあと思ったのは建築技術についてです。僕たちが見た教会はどれも数百年、または数千年前に建てられたはずなのに、驚くようなスケールと高



度な技術で建てられていました。「なぜこんな物を大昔に建てるのができたんだろう。」と思うくらい大きくて立派な物ばかりでした。

今回の旅が大体終わった後、「今まですごい物ばかり見たなあ。」という気持ちになりました。本当にそうでした。世界中の誰でも知っているような芸術家の作品を自分の目で見て、テレビで見られなかった場所に自分の足で行ったり、そして僕たちと同じくらいのイタリアの中学生と色々なことを話せたというのが、なにより楽しかったです。



▲イタリアから無事帰国した一行、後列右から3番目が岡村君、前列5番目は中尾さん

加できたのも、企画してくださった方々や随行員の方々、他の団員、そして両親と、感謝すべき人はまだまだ多いです。僕はこんな人たちへの感謝を大人になっても絶対忘れません。そして、この経験を将来の色々な活動に役立てられたらいいなと思います。

申告受付が始まります！

所得税の確定申告 2月18日～
町県民税の申告 2月 5日～

⇒ 3月15日まで

町内 11 ブロックで巡回相談（内3ブロックは役場受付）

平成 14 年度町県民税の申告受付（巡回相談）を次の日程で行います。

申告の際は、所得に係る必要な資料や印鑑を必ずご持参ください。やむを得ず代理の方が申告される場合は、本人からの所得状況等を確実に把握のうえご来場ください。



◎申告をしなければならない人

- 1, 平成 14 年 1 月 1 日現在、波佐見町に住所があり、平成 13 年中に所得のあった人（年金・恩給・パート・内職も含む）
- 2, 勤務先から給与支払報告書が波佐見町役場に提出されていても、給与以外（農業・事業・家賃・譲渡・年金・恩給・生命保険など）の所得がある人
ただし、長期入院、学生などで収入のない人は、役場税務課まで連絡してください。

また、給与収入だけの人で年末調整がすんでいる人は、確定申告や町県民税の申告は必要ありません。

○巡回受付で申告しなくてよい人

- 1, 所得税の確定申告をする人（次ページ①～⑥に該当する人）
- 2, 別に税務署または町から通知を受けて申告する人
- 3, 給与を 1 カ所だけから受けている人で、勤務先から給与支払報告書が波佐見町役場に提出されている人

○申告に必要な書類など

- 1, 給与所得
源泉徴収票または給与支払報告書
- 2, 年金（恩給）所得
年金・恩給受給者は「公的年金等の源泉徴収票」
- 3, 営業・事業所得（生地・鑄込・給付等も含む）

当日差し支えなどにより申告に来られない方は、2月18日から3月15日までに役場に来ていただき、必ず申告を済まされるようお願いします。

ただし、営業・事業（大工・左官・外交員等）所得者は、原則として税務署員が受付をしますので、申告日の指定通知があった方は、必ずその日（指定場所）においでください。（指定された方で指定日以

外収入（納品先の支払証明）及び経費の内訳が明らかにできる書類・領収書・収支計算書は必ず作成のうえご持参ください。

4, 農業所得

所得標準により申告される場合は、作物別の作付け面積、人を雇った場合はその領収書、平成 13 年中に購入した農機具等の領収書及びトラクター・コンバインの使用料がある人は領収書

5, 一時所得

生命保険の一時金または満期返戻金など

6, 不動産所得

地代・家賃の収支を明らかにできる書類

7, 生命保険・個人年金保険

損害保険・医療費

平成 13 年中に支払った保険料の支払い証明書、医療費の領収書（明細を添付してください）

8, 住宅借入金等特別控除

新築または増改築等により、添付書類が異なりますので申告前におたずねください。

9, 譲渡所得

売却した資産の所在地・種別（地目）・取得年月日及び譲渡価格・譲渡費用のわかる書類（売買契約書）※道路等公共用地への譲渡で、特別控除を受けられる場合は収用証明書等（県や町が発行したもの）

外の申告は、佐世保税務署又は 3 月 4 日～12 日の出張相談（川棚町中央公民館）での受付となります。役場では受付できません。なお、後半は非常に混み合い、待ち時間も長くなりご迷惑をおかけしますので、申告は早めにしてください。

わからないことは、役場税務課におたずねください。

☎ 85-2111

平成14年度町県民税申告受付(巡回相談)日程

期 日	対 象 地 区	場 所	受 付 時 間
2月 5日(火)	川内郷、志折郷、平野郷	農村環境改善センター	9:30～11:30 13:30～16:00
2月 6日(水)	岳辺田郷、甲長野郷	農村環境改善センター	
2月 7日(木)	乙長野郷、協和郷	農村環境改善センター	
2月 8日(金)	三股郷、永尾郷	永尾構造改善センター	
2月12日(火)	中尾郷、鬼木郷	中尾郷交流館	※役場受付は次のとおり 8:30～12:00 13:00～17:00
2月13日(水)	小樽郷、野々川郷、井石郷	勤労福祉会館	
2月14日(木)	湯無田郷	勤労福祉会館	
2月15日(金)	皿山郷、村木郷、稗木場郷	稗木場郷公民館	
2月20日(水)	宿郷、田ノ頭郷	役 場	
2月21日(木)	金屋郷、折敷瀬郷(舞相、荷土、江良山)	役 場	
2月22日(金)	折敷瀬郷(上記以外の地区)	役 場	

※2月18日からは、所得税の確定申告相談も役場の方でお受けします。

所得税の確定申告

確定申告が必要な人

- ①事業所得(商業、工業、農業、医業などから生ずる所得)がある人
- ②不動産所得(地代、家賃などによる所得)がある人
- ③土地・建物などの売却収入がある人
- ④給与所得者で
 - ▷給与の年収金額が2,000万円を超える人
 - ▷2カ所以上から給与所得を受けている人
- ⑤給与所得や退職所得以外の所得が、20万円を超える人
- ⑥生命保険など一時所得がある人

●正しい申告を

申告を怠ったり、不正な申告を行うと、後で不足の税金を納めなければなりません。そればかりか、無申

告加算税や重加算税、延滞税も納めなければならないこともあります。

『もれなく、正しい申告を！』

●申告のとき必要なもの

町県民税の申告とおなじものです。

●申告書

税務署から申告書が送られてきている人は、必ずその書類を使用してください。

申告書がない人は、役場税務課にありますので、ご利用ください。

なお、申告日の指定通知があった人は、必ずその日に申告してください。



出張相談のお知らせ

税務職員による所得税の申告相談を下記会場でお受けします。
お気軽にご利用ください。

申告会場	期 間
川柳町中央公民館	3/4(月)～3/12(火)

■受付時間

午前：9:00～11:30

午後：13:00～16:00

※土・日は、お休みです。

なお、事前に税務署から申告日の指定通知があった方は、必ずおいでください。

●税についてのご相談は

佐世保税務署

個人課税第一部門 ☎ 22-2161

所得税の還付申告

サラリーマンで確定申告をする人の多くは、医療費控除や住宅取得控除などによって、所得税の還付を受けようとする場合です。

確定申告は、2月18日からですが、還付を受けるための申告書は、その前でも提出できます。

●所得税が還付される場合

- ①マイホームをローンなどで取得した場合
- ②多額の医療費を支払った場合
- ③災害や盗難にあった場合
- ④年の途中で退職し、再就職していない場合
- ⑤年金受給者で所得税を納め過ぎになっている場合

●申告の注意点

- ①勤務先から交付された源泉徴収票を添付してください。
- ②控除の種類に応じて領収書や証明書が必要です。
- ③還付申告をする場合には、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が20万円以下であっても、それを含めて計算しなければなりません。



巨大クリスマスツリーがお目見え



波佐見温泉センター前の杉の木に、電飾2千個の飾り付けを行った巨大なクリスマスツリーがお目見えしました。

これは、温泉商店振興会が地元周辺を活気づけようと設置したもので、25日まで毎晩点灯され、温泉利用客や住民の目を楽しませていました。

みんなの ひろば

町内も沸いた！内親王ご誕生

平成13年12月1日（土）、皇孫殿下敬宮愛子様ご誕生の報に日本全国が沸き上がる中、本町においても内親王ご誕生をお祝いして、12月1日から3日間、役場玄関に記帳所を開設しました。

待ちに待った皇室の内親王ご誕生に、町民皆様方329名の記帳が寄せられ、12月5日に長崎県町村会を通じて宮内庁に届けられました。

敬宮愛子様のご健やかなご成長をお祈りいたします。

—記帳所を開設—



伝統文化の人形芝居にうっとり

九州各地の人形浄瑠璃関係者が相互交流を深め、固有の伝統文化である人形芝居の継承・保存や発展を図ろうと、12月2日（日）東彼杵町総合会館で第1回九州地区人形芝居サミット&フェスティバルが開かれました。

サミットでは、各地の人形芝居保存会の活動状況や課題などの意見交換が行われました。フェスティバルでは4団体の芝居が上演され、本町から皿山人形浄瑠璃保存会が「伽羅先代萩 めいぼくせんたいほぎ 御殿政岡忠義 ごてんまさおかちゆうぎの段」を、本物の浄瑠璃と三味線で演じ、会場から大きな拍手が贈られていました。

楽しかった初めての炭焼き

波佐見・緑と水を考える会では、12月8日（土）、5回目となる「ふれあい田んぼの学校」を開きました。

今回の学校では、親子連れなど約30人が参加して、田んぼと密接な関係がある里山の雑木を材料に炭焼き体験を行いました。地面を掘って窯を作る「伏せ焼き法」と、ドラム缶を利用した窯を使って初めての炭焼きに挑戦していた子どもたちは、窯に材料を積み重ねたり、枯れ枝や落ち葉を集めて材料の上に乗せたりしたあと、点火して煙突から勢いよく煙がでるまでの2時間程度をうちわであおぎ続けました。

全ての行程を体験することはできませんでしたが、炭の出来上がりを楽しみにしている様子でした。



新春駅伝大会で幕開け

恒例となっている村木郷の新春駅伝大会が、元日に開かれました。

23回目を迎える今回は、オープン参加1チームを含む計10チームが参加しましたが、未明から雨が降り続けるというあいにくのコンディション。しかし、走り始める頃には雨も上がり、選手たちは寒風をものともせず8区間を懸命に走り抜きました。

沿道には、正月に帰省している人たちも声援に加わり、この大会を一層盛り上げていました。



ほの
高梨帆乃ちゃん
(折敷瀬郷)

H 12. 12. 5 生まれ
信彦 さんの次女
明未

※ゆっくりゆっくり
大きくなあれ!

みい子
つみい子
元気っ子

このコーナーでは、満1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場総務課広報担当まで連絡してください。

まい
山口真依ちゃん
(湯無田郷)
H 12. 12. 23 生まれ
寿紀 さんの長女
英子



※笑顔のステキな優しい
女の子になってね!

公民館で新春を祝う(志折郷)

志折郷では、毎年元日に新春二ツ岳登山祝賀会を開催されていますが、今年は悪天候のため登山は行わず祝賀会を公民館で行いました。

郷内などから参加した約100人は、お楽しみ抽選会やジャンケン大会などで大いに盛り上がった後、用意されたたご汁や焼きそばなどを食べながら楽しいひとときを過ごし、新春を祝っていました。



俳句

七父の笑顔憶う残菊供へけり

久保田 富

石庭の波に漂ひ散りもみじ

田崎 房代

鴨抱き川の流れのやはらかし

古川 恭子

湯豆腐の湯気いよからの顔そろふ

松添 信子

待針の数確かめて時雨きく

松添 英子

一人居の夜長となりぬ豆をむく

森 小夜子

木枯に汗してエジプト豆を蒔く

安弘 公彦

冬支度大方姑のせしごとく

山口美由喜

教え子ら実りの秋の顔そろふ

古達 光枝

われと年重ねし桜紅葉散る

小柳 タニ

小春日や老いてゴルフの顔のつや

川添マサ子

(波佐見すなお句会)

町民インディアカ大会

初代優勝は
協和、クローバーB、ハッピー会

第1回町民インディアカ大会が12月9日、勤労者体育センターで開かれました。

一般町民を対象に初めて開催されたこの大会には、地域やスポーツ団体などから19チームが出場し、終始熱戦が展開されました。

試合前には、町体育指導委員による模範試合が行われ、ルールやサーブ方法などの説明がありました。

初めて体験する選手も多く、最初は戸惑いながらも次第にミスも減り、試合らしくなっていたようです。

町では、ニュースポーツを広く町民の皆さんに普及しようと、昨年からは町壮年会を中心に取り組んでいただいています。

試合結果は、次のとおりです。

Aブロック (男子の部)	
優勝	協和
準優勝	稗木場B
Bブロック (女子の部)	
優勝	クローバーB
準優勝	サーティワン
Cブロック (混合の部)	
優勝	ハッピー会
準優勝	志折ごち



元気の秘訣はゲートボール!?

【健康功労賞を受賞】

岳辺田郷

柿川銀蔵さん(97歳)

ゲートボール歴25年。97歳にしてまだまだ現役の柿川銀蔵さんが、財団法人日本ゲートボール連合より、長年に亘ってゲートボールの普及発展に貢献され健康の維持増進に努められたことから健康功労賞を受けられました。

寒い時期をのぞけば、平均して週に2、3回はゲートボールを楽しんでいるという柿川さん。「気持ちがいいから、ご飯がおいしいんです。」と元気の秘訣を語っておられました。



就職内定率 85% 進学も好調!

▶ 進路指導室 (個別面談)



長引く不況で、高卒者の就職も極めて厳しい中、3年生の就職内定率が12月中旬で85%に達しました。これは、県や全国平均を大幅に上回るものです。

また、進学の方も好調で、国・公立大学3名を含む計60名が大学・短大・専門学校等に合格しています。

本校では、進路希望100%早期達成を目指して、現在詰めめの進路指導を展開しているとこ

波佐見高校だより <Vol.29>

コンプラ瓶にCGデザイン

昨年12月、町内外の教育・業界関係者を招き「陶芸教育研究協議会」を開催。全校で取り組んでいる陶芸教育の成果を報告しました。「研究授業」では、コンピューターグラフィックスを使ってコンプラ瓶にデザインを施すという斬新な授業を展開。また、学年ごとの取り組み、陶芸デザインコースの「穴窯焼成実習」なども報告しました。



▲周囲にコンプラ瓶等のデザイン展示

病気一口メモ

その 186



「生活習慣病」

東彼医師会

岡部信和 (東彼杵町)

ヒトの老化は死に至るまで一方通行であり、個人がもつ遺伝素因に加えて日常生活習慣の影響が大だといわれます。老化に伴って生じる病態を昭和30年代より「成人病」と呼称してきましたが、必ずしも成人の域に達しない若い人々にも同様の病態が日頃の生活習慣に起因して起こる事が明らかとなり、5年前から「生活習慣病」と呼ばれるように改められました。

皆様ご承知のように、海に起源をもつヒトはその誕生・進化の経緯から塩分をオイシイと感じるらしく、塩分を摂りすぎる傾向にあり、濃度調節のため血液量を増やし高血圧につながります。また、多くの野生動物がそうであるように長期の飢えに耐えるため、少ない食物を効率的に吸収し蓄積する能力を獲得したと考えられています。この素晴らしい体のシステムが飽食・車の時代には逆効果となり、高血糖・肥満の原因になっているようです。ここでいう生活習慣とは、食事・運動・

休養・喫煙・飲酒をさします。それぞれの生活習慣に関連すると考えられる病気を次に挙げます。

- ・**食習慣** (2型糖尿病・肥満・高脂血症・高尿酸血症・動脈硬化に伴う心臓・脳血管病変)
- ・**運動習慣** (2型糖尿病・肥満・高脂血症・高血圧症)
- ・**喫煙** (肺扁平上皮癌・心臓血管病・慢性気管支炎・肺癌腫)
- ・**飲酒** (アルコール性肝疾患・高脂血症)

座りがちで動くことが少なくなつた社会事情の変化に伴い、運動不足からくる「肥満」及びインスリン(細胞が糖をエネルギーに変換する際に必要なホルモン)の作用低下に起因すると考えられる「2型糖尿病」が代表格です。運動習慣の項に掲げた4項目「肥満・2型糖尿病・高脂血症・高血圧症」の合併症は「死の四重奏」と、更に喫煙が加わると「死の五重奏」とも呼ばれ不気味なアンサンブルを奏



です。高血糖・肥満が次々に他の病態を造りだし、そのゴールは動脈硬化症による虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)や脳血管障害です。これらへの対処方法は健康読本をはじめテレビ、ラジオ、健康講話が世の中に溢れていますし、今やインターネットが更に詳しい知識を提供してくれます。難しいのは如何にしてそれを継続実行するかでありましょう。

ところで最近、肥満は生活習慣病だと責めてばかりはいられなくなってきました。その訳は、肥満とは主に脂肪細胞において合成・分泌されるレプチンというホルモンの不足、またはそれが働く場の異常によるれつきとした遺伝子からみの病気だということです。

健康テレホンプログラム 佐世保 ☎ 23-4300

1 月	
月	インフルエンザの薬
火	硬膜下血腫
水	かぜにかかりやすい子ども
木	アトピー性皮膚炎の新しい治療薬
金	入れ歯を長く使うために
土日	早漏で悩んでいる方へ
2 月	
月	寒冷期に発生しやすい病気
火	ぎっくり腰
水	揺さぶられっ子症候群
木	老人はなぜ耳が遠くなるのか
金	てんかんの手術療法
土日	おりものが多い

* 祝祭日は前日のテープが流れます。

精神障害者家族会を開催します

お互いの悩みや困っていることを相談したり、病気のことや上手な対応の仕方、制度について学んだりしながら、家族同士が支えあい、交流し合うことにより、精神障害者の社会復帰を図ることを目的に、精神障害者家族会を開催します。日頃、家族の方だけで悩んでいませんか? お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

第1回家族会は以下のとおり計画しています。

- ・ 対象者 精神障害者を抱える家族
- ・ 日時 2月7日(木) 13時30分
- ・ 場所 総合文化会館
- ・ 内容 意見交換

詳しいことは役場福祉保健課 保健婦までお問い合わせください。



こんにちは保健婦です

取り壊した家屋は届出を！

建物を取り壊したりしたときは、必ず役場税務課（固定資産税係）まで連絡してください。そのままにしていると課税されることがあります。

また、家屋を新しく建築（増築を含む）された後に、役場から調査に伺っていない場合も連絡してください。

償却資産の申告は 1月31日まで

個人や会社を問わず、工場や商店などの事務所で、その事業のために使われる機械・器具や備品類などの償却資産を所有している人は、申告しなければなりません。

これまでの対象者には、すでに申告書を送付していますので、1月31日までに提出してください。

なお、申告もれの事業所や新たに事業を始めて対象となる事業所は早めに連絡してください。

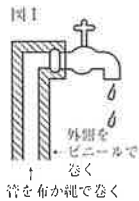
水道管凍結にご注意

水道管の保護を

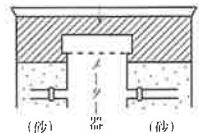
お宅の水道管の保温工事はお済みですか。水道管がむきだしになったり、北風にさらされる所は必ず保護しましょう。

保護の方法として水道管は図Ⅰのように、メーター器は図Ⅱのように、すきま風や雨水が入らないように密閉してください。

もしカン割れした場合は、指定工事店へご連絡ください。



図Ⅰ
布を巻いて上にビニールを覆う



図Ⅱ
メーター器

メーター器検針にご協力を

メーター器の上に物や車などをのせたり、近くに犬をつないだりすると検針ができません。

検針に支障がないようにご協力をお願いします。

●問い合わせ先

役場水道課 ☎85-2111

県立盲学校幼稚部・高等部 平成14年度園児・生徒募集

●幼稚部

平成8年4月2日から同11年4月1日生まれで、視覚に障害のある幼児が対象となります。

●高等部

普通科課程とあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を養成する専攻科の課程があります。

矯正視力が0.1未満あるいはそれ以上あっても視野狭窄等の視機能に障害がある者が対象となります。

●願書受付期間

幼稚部 2月4日～3月2日

高等部 2月8日～15日

0才児からの教育相談も随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

●入学願書請求先及び問い合わせ先

〒851-2101

西彼杵郡時津町西時津郷 873

長崎県立盲学校

☎095(882)0020 又は 0021

ひまわり作業所入所者募集

作業を通じて多くの仲間づくりと自立の精神を促すことに努めます。

●入所資格

町内在住の知的障害者

●開設日

平成13年6月15日から開設中

●開設場所

波佐見町長野郷 299-7

☎85-2455

※送迎いたします

●作業内容

陶磁器転写、段ボール箱の組み立て、清掃作業など(簡単な作業)。

●開設者

波佐見町手をつなぐ育成会

(波佐見町知的障害者保護者会)

●問い合わせ先

(所長)・田川輝男☎85-3522

(相談者)・森竿正行☎85-4729



県立佐世保中央高等学校 通信制生徒募集

●募集定員

①第1学年 300名

②編転入生 若干名

(高校中途退学者や他高校からの転入生)

③一部科目履修生 若干名

(ある科目の単位修得を目指す者)

④特科生 若干名

(受講のみを希望する者)

●願書受付期間

平成14年3月1日(金)

～3月29日(金)正午

●志望資格

中学校卒業以上の人であれば可。
年齢制限はありません。

●入学願書請求先及び問い合わせ先

〒857-0017

佐世保市梅田町10番14号

県立佐世保中央高等学校通信制
入学係まで ☎22-1161

育児・介護休業法が改正されます！

・少子化が進行する中で、働きながら子どもを産み育てやすい雇用環境を整備し、仕事と子育ての両立の負担を軽減することは、経済社会の活力を維持していく上でも重要かつ喫緊の課題となっています。

こうした中、仕事と家庭の両立支援対策を充実するため、育児・介護休業法が改正され、平成14年4月1日から施行されます(一部は平成13年11月16日から施行されています)。改正された主な内容は以下のとおりです。

1. 平成13年11月16日施行分

①育児休業等を理由とした不利益取扱いの禁止

②職業家庭両立推進者選任の努力義務

③国による意識啓発等

2. 平成14年4月1日施行分

①時間外労働の制限

②勤務時間の短縮等の措置の対象となる子の年齢の引き上げ

③子の看護のための休暇の努力義務

④転勤についての配慮

●問い合わせ先

長崎労働局雇用均等室まで

☎095(844)4384

水漏れの修理はおまかせください

下記の表は、各地区の給水管修理担当工事店です。
宅内における寒割れ・水漏れなど、お困りの時はご連絡ください。

担当地区	正	電話	副	電話
中尾郷	(有)本岡商店	85-2007	仲栄住設	85-6208
三股郷	(有)百武建設	85-2242	(有)本岡商店	85-2007
永尾郷	(有)百武建設	85-2242	(株)井石建設	85-3557
小樽郷	(株)井石建設	85-3557	(有)本岡商店	85-2007
野々川郷	(株)上山建設	85-3697	(株)ダイニチ	85-2329
湯無田郷	仲栄住設	85-6208	(株)ダイニチ	85-2329
井石郷	(有)本岡商店	85-2007	(有)百武建設	85-2242
鬼木郷	(有)波建(設備部)	85-2135	(有)百武建設	85-2242
金屋郷	(株)小佐々建設	85-2506	(有)波建(設備部)	85-2135
折敷瀬郷	(株)上山建設	85-3697	(株)山口住建工業	85-2066
宿郷	(有)波建(設備部)	85-2135	(株)小佐々建設	85-2506
村木郷	(株)ダイニチ	85-2329	(株)小佐々建設	85-2506
皿山郷	(株)井石建設	85-3557	(株)上山建設	85-3697
稗木場郷	(株)ダイニチ	85-2329	(株)小佐々建設	85-2506
田ノ頭郷	(株)小佐々建設	85-2506	(株)恋塚建設	85-2449
川内郷	(株)小佐々建設	85-2506	(株)上山建設	85-3697
岳辺田郷	(有)銀杏屋商店	85-2025	(有)堀池電気商会	85-3236
甲長野郷	(有)百武建設	85-2242	(有)堀池電気商会	85-3236
乙長野郷	(株)小佐々建設	85-2506	(有)銀杏屋商店	85-2025
協和郷	(有)堀池電気商会	85-3236	(有)銀杏屋商店	85-2025
志折郷	(有)堀池電気商会	85-3236	(株)上山建設	85-3697
平野郷	(有)銀杏屋商店	85-2025	(株)上山建設	85-3697

※ ご注意ください!

最近、町水道課の職員を装って家庭を訪問し、水道水の残留塩素(カルキ)の濃度を計る業者がいるように聞いていますが、町水道課では、特別な事情やご家庭・事業所等からの要請がない限り、出向いて調査することはありません。

もし、疑問の点がありましたら町水道課(☎85-2111)までお問い合わせください。

町の事業

- ◎ 12月に発注した事業です。
《事業費100万円以上》
- ▶ 永尾(7)地区急傾斜地崩壊対策工事 494万円 (有)百武建設
 - ▶ 町道桑ノ本線災害復旧工事 167万円 (株)小佐々建設
 - ▶ 桜づつみ整備工事(1工区) 1,313万円 (株)三恵造園建設
 - ▶ 桜づつみ整備工事(2工区) 436万円 (有)西海園芸
 - ▶ 鴻ノ巣公園整備工事(1工区) 1,974万円 西部道路(株)
 - ▶ 鴻ノ巣公園整備工事(2工区) 2,940万円 (株)小佐々建設
 - ▶ 鴻ノ巣公園進入路整備工事 1,575万円 (有)執行建設
 - ▶ 町道西部線道路改良工事(地特2工区) 819万円 (株)恋塚建設
 - ▶ 中央污水幹線圧送管布設工事 3,570万円 平山・執行建設工事共同企業体
 - ▶ 茅地原地区污水管渠布設工事 1,470万円 執行建設・百武建設建設工事共同企業体
 - ▶ 柳田地区污水管渠布設工事 2,573万円 山口・松下建設工事共同企業体
 - ▶ 鹿山飛瀬地区污水管渠布設工事 1,575万円 小佐々建設・山栄建設建設工事共同企業体
 - ▶ 宿地区污水管渠布設工事 1,208万円 岡山建設(株)
 - ▶ 稗木場有田線配水管布設工事 735万円 (有)百武建設
 - ▶ 金屋本線配水管布設工事 515万円 (株)小佐々建設
 - ▶ 湯無田水源導水管改良工事 221万円 (株)上山建設
 - ▶ 勤労者体育センターフロア改修工事 397万円 (株)井石建設
 - ▶ 波佐見町消防団通信システム整備工事 2,625万円 日本無線(株)長崎支店

総合文化会館 図書室だより

今月の新着本



イウと妖精の森

九田祐里著

小高い山々に囲まれた小さな街の一軒家に住む仲の良い夫婦に、女の赤ちゃんが生まれました…。大切なことを忘れてしまった大人たちと、大切なことを忘れて欲しくない子どもたちに贈る物語。



温まるレシピ

成美堂出版編集部編

からだの芯から温まるレシピ

体の冷えが気になる人や寒い季節にぴったりの、からだを温める作用のある栄養を含んだ食材、さらに「温熟」の性質を持つ食材を組み合わせた、和風・洋風・中華、デザート、ランチ・夜食などのレシピを紹介。



温泉の本物

地元記者が足を調べた九州の本物温泉

「源泉がすぐそば」「水で薄めていない」「湯量たっぷりで掛け流し」の3点にこだわった温泉ガイド。できるだけ源泉そのままの新鮮な湯に浸りたいという思いから、温泉本来の基本に忠実な施設ばかり117軒を厳選して紹介。



十三の黒い椅子

倉阪鬼一郎著

アンソロジーに仕掛けられた悪夢に満ちた畏。アンソロジーの筆者が、ひとり、またひとり死んでいく。ネット上の掲示板や日記に綴られる不穏な思いが、身も凍らせる陰謀に昇華する…。技巧の限りを尽くした鬼才の真骨頂。

『あったか福祉まつり』

*** ご案内 ***

波佐見町ボランティア連絡協議会では、会員相互の研修と、より多くの皆様に福祉を身近に感じて頂くことを目的として、下記の要領で『あったか福祉まつり』を開催することと致しました。
ちびっこから、おじいちゃま・おばあちゃままで、老若男女どなたでもお気軽にご参加下さい。

記

主催：波佐見町ボランティア連絡協議会
後援：波佐見町社会福祉協議会
日時：平成14年2月10日(日) 9:50～15:20
場所：波佐見町総合文化会館（ウェイブホール）

内容：☆映写会『ペイ フォワード』
（3人に善いことを渡していこうとする少年の愛と勇気の話）
《10:00～12:00 小ホール》
☆アイバンク説明会（波佐見ライオンズクラブ）
《12:00～12:30 小ホール》
☆和太鼓披露（慈光太鼓）
《12:30～13:00 小ホール》
☆お楽しみ抽選会
《15:00～15:20 小ホール》
☆福祉体験コーナー
点字、手話、むかし遊び、アイマスク、高齢者疑似、車椅子
《12:30～15:00 ロビー、会館内外》
☆相談コーナー
健康相談（役場保健婦）、介護保険相談（在宅介護支援センター職員）
《12:30～15:00 健康：第1研修室 介護保険：ロビー》
☆ポン菓子、ぜんざい、おにぎりサービス
《12:00～13:30 玄関外》

入
場
無
料
！



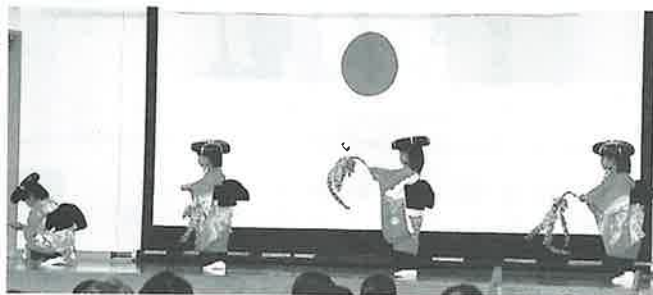
◎当日、書き損じハガキや古切手の箱を設けていますので、ご協力をお願い致します。
◎ボランティアとしてお手伝いをして頂ける方がいらっしゃいましたら、1月末迄に社会福祉協議会までご連絡をお願い致します。（TEL85-2240担当：牛島）

※日程が一部変更することもありますので、ご了承下さい。

平成13年度 会食のつどい

穏やかな天気にも恵まれた12月7日(金)、和気あいあいの雰囲気の中、恒例の『会食のつどい』が農村環境改善センターにて開催されました。

日頃、配食型の給食サービスを受けておられる一人暮らしのお年寄りを中心に、民生委員、給食ボランティア、社協関係者等、約170名の方々にお集まり頂き、一年に一度の会食を楽しみました。



鴻ノ巣保育所園児のみなさんによる愛らしいお遊戯に始まり、ボランティアの方々の愉快的歌や踊り、飛び入りのカラオケ等が次々に披露され、笑いの渦に吞まれ、時の経つのも忘れて、アツという間の一時。帰りのマイクロバスの中では『今年は天気も良かった！料理も良かった！演芸も良かった！ないっちゃ良かったな～！』と言う声もこぼれたとか・・・

マイクロバスの送迎にご協力下さいました小鳥居病院様、長生苑様、割烹堀江様、高尾照利様、田崎勝次様をはじめとしました多数の方々の温かい熱意により、盛会の内に無事幕を閉じることができました。たくさんのご支援ありがとうございました。

書き損じ葉書や使用済み切手等がありましたら、各公民館や学校等の回収箱に、ご協力をお願い致します(次回は2月初旬に回収予定です)

感謝の広場

《農村環境改善センター受付分》

☆収集ボランティアへのご協力
ありがとうございました

- ・湯無田郷 松葉保育園 様 (使用済み切手)
- ・岳辺田郷 岩見由起子 様
(書き損じ葉書、使用済み切手)
- ・波佐見町婦人会 様 (使用済み切手)
- ・宿郷 一瀬 薫 様 (書き損じ葉書)

☆サロンひまわり会へのご協力
ありがとうございました

- ・折敷瀬郷 ギフトの店うつみ 様 (包装紙)
- ☆年賀状のご協力ありがとうございました
- ・俳画教室波佐見柳史会 様
(俳画入り年賀状)

エコファーマーになりませんか？

環境にやさしい農業に取り組み農業者の方のために、「エコファーマー」認定制度ができました。

エコファーマーとは、

「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」(以下「持続農業法」)に基づき認定される農業者の愛称です。

エコファーマーになるためには、長崎県持続性の高い生産方式の導入に関する指針に基づき、

- 1 「土づくりに関する技術」(堆肥の利用、緑肥作物の栽培等)
- 2 「化学肥料低減技術」(有機質肥料の利用、局所施肥等)
- 3 「化学農薬低減技術」(生物農薬の利用、マルチ栽培等)

の各項目、それぞれ一つ以上取り組んでいただくことになります。

指針の中で、各作物毎に取り組むべき技術が定められています。

手続きとしては、農業者の方が「持続性の高い農業生産方式の導入計画」を策定し、波佐見町環境保全型農業推進協議会を通じて県に提出し、これを県が審査、認定する仕組みになっています。

認定を受けると、導入計画達成に必要な資材や農業機械等に対して受けられる**金融、税制上の特例**もあります。現在、全国で約4,000人の農業者の方が認定を受けてられています。

◆ **みんなで、環境にやさしい農業に取り組みましょう！**

波佐見町環境保全型農業推進協議会

(産業振興課農政係)

☎ 85-2111

または、県央農業改良普及センター

☎ 0957(22)0389まで



平成14年2月8日(金)

冬場の献血者確保キャンペーン

を開催します。

献血協力者が減少する冬場の献血者の確保と、献血の普及推進を図るため、平成14年2月8日・9日、県下6市町で「1千人献血、寒かばってん献血ば」のキャンペーンが開催されます。

本町でも平成14年2月8日(金)、ライオンズクラブ等の協力を得て、次の2会場で開催します。

◇平成14年2月8日(金)

・波佐見町役場

9時30分～13時まで

・エレナ波佐見店

14時～16時30分まで

町民皆さんのあたたかい

ご協力をお願いします。



農業技術センター NEWS

Jan 2002

Volume 045 こども科学フェスタ2001の開催

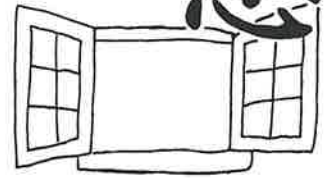
長崎県内の科学技術の振興を図ることを目的に、子供たちが科学とふれあえる場である「こども科学フェスタ」が、12月15日(土)～16日(日)の2日間ハウステンボスのユトレヒトプラザにおいて開催されました。近隣の市町村から過去最高の約12,000名を越す親子づれの来場があり、どのブースも大盛況でした。

当センターからは、「水で固まる便利な粉-石膏の性質-」をテーマに揚げて参加しました。干支(うま)の置物作りの体験や、急須の鑄込みの実演をとおして科学の面白さをアピールし、たくさんの来場者の皆様に楽しんでいただきました。



■こども科学フェスタ会場風景

窓



善意の窓

- 香典返しにかえて
 湯無田郷 北村 ノブ 様
 (御主人故北村 好美様)
 川内郷 谷村 延子 様
 (御主人故谷村 静男様)
 志折郷 前田 ミツ 様
 (御主人故前田 安一様)
 折敷瀬郷 前川 幸生 様
 (御尊父故前川 好松様)
 湯無田郷 福田 信吾 様
 (御母堂故福田キミエ様)
 中尾郷 馬場 房子 様
 (御令兄故馬場 康雄様)
 村木郷 山道 和江 様
 (御主人故山道 榮様)
 湯無田郷 稲村 ユキ 様
 (御令嬢故稲村 洋子様)
 乙長野郷 松本 ツル 様
 (御主人故松本 三郎様)
 宿 郷 中村 ハル 様
 (御主人故中村 五郎様)

皿山郷 本石 武美 様
 (御祖母故本石ハツエ様)

お見舞い返しにかえて

井石郷 末岡 イシ 様

金一封

井石郷 波佐見東幼稚園 様

湯無田郷 松葉保育園 様

宿 郷 一瀬 薫 様

(喜寿のお祝いとして)

誕生日募金

匿名希望者 様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

角膜提供のお礼

川棚町 故山口 明正 様

宿 郷 故田崎 キク 様

永尾郷 故小林 修輔 様

人生の最期に最高の奉仕として角膜を提供していただきました。

故人の人間愛に満ちた角膜提供に深く感謝し哀悼の意を表しますとともに、ご理解ご協力を賜りましたご遺族の皆様

様に厚くお礼申し上げます。

波佐見ライオンズクラブ

児童文化基金寄付金

(お見舞い返しにかえて)

皿山郷 野口 博子 様

波佐見ライオンズクラブ 様

総合文化会館図書購入費寄付金

波佐見ライオンズクラブ 様

以上の方々から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

戸籍の窓

(敬称略)

お誕生おめでとう

子の名 保護者 住所

加藤 楓華 順一 小樽郷

荒野せいら 祥宏 湯無田郷

田崎 瞬 雅一 湯無田郷

岩崎かのん 忠丸 鬼木郷

村川 悠馬 勝也 折敷瀬郷

原 仰乃香 仲之 宿郷

前田 彩乃 浩志 宿郷

松本 幸士 武士 宿郷

山道 捨奈 正博 田ノ頭郷

吉田珠莉愛 一裕 甲長野郷

植村 木葉 明彦 乙長野郷

ご結婚おめでとう

瀧上 晃

永吉かおり

坂口 正記

重信ともみ

朝永 順市

尾崎美千子

中尾 記彰

内海 千穂

小柳 浩二

朝長 澄子

増田 正光

山田 真紀

川田 裕子

福岡県

永尾郷

金屋郷

東彼杵町

井石郷

折敷瀬郷

折敷瀬郷

宿郷

宿郷

宿郷

宿郷

佐賀県

長崎市

協和郷

おくやみ申し上げます

河野 常雄 三股郷 49歳

小林 修輔 永尾郷 79歳

馬場ヨシ子 湯無田郷 79歳

島田ハルエ 井石郷 88歳

馬場ひとみ 折敷瀬郷 47歳

山口 正光 折敷瀬郷 74歳

田崎 キク 宿郷 92歳

本石ハツエ 皿山郷 81歳

石川 綾子 稗木場郷 74歳

高島 俊男 稗木場郷 78歳

田崎シゲ子 甲長野郷 88歳

長與 良夫 乙長野郷 55歳

吉崎 岩男 乙長野郷 88歳

高月 貞利 協和郷 86歳



休日当番医

1月20日	宮崎 外科 医院	(波佐見)	0956-85-2221
27日	松村 内科・消化器科	(東彼杵)	0957-47-0709
2月 3日	坂口 医 院	(波佐見)	0956-85-3000
10日	青木耳鼻咽喉科 医院	(川棚)	83-3355
11日	こうの 内科 医院	(波佐見)	20-7500
17日	本 川 医 院	(川棚)	82-2010
24日	岩 永 医 院	(東彼杵)	0957-47-0014

人のうごき (12月末)

人 口	15,830 人	(- 3)
男	7,491 人	
女	8,339 人	
世帯数	4,542 世帯	(- 5)
転入	33 人	
転出	33 人	
出生	11 人	
死亡	14 人	
	() は前月比	

